

国語科

I 国語科の学習目標

- (1) 言語能力を高めることによって、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、豊かな人間性を身につける。
- (2) 文章表現の読解を通して、他者の考え方を理解するとともに、自己の考えを確立し、生きる上での判断力を身につける。
- (3) 優れた国語表現を学ぶとともに、自分の目ではっきりと対象を捉え、それを国語で適切に表現する力を身につける。
- (4) 現代日本語の正しい知識を学び、適切に運用する技能を身につける。
- (5) 古典に描かれた世界を鑑賞することによって、日本の伝統文化に興味・関心を持ち、古の人の価値観・心情を理解する。

II 国語科の6年間の科目構成と学習内容

		「科目」と学習内容	発展的な内容、特色ある活動、関連する行事等
中学段階	1年	〈国語A〉 〈国語B〉 思考力・判断力・表現力 ・言語活動の充実による思考力の育成 ・「書くこと・話すこと」を含めた表現力の育成 ・自己の考えに基づく判断力の育成 知識技能の取得 ・現代日本語の知識・技能の充実 ・古文・漢文領域の知識の習得 ・楷書の基本 学びに向かう力・人間性 ・現代の日本文化、古典文化に興味を持つ。・読書活動	発展的内容 ・識字能力の基礎（漢検4～3級レベル） ・口語文法の基礎（単語と品詞、活用のある自立語） ・資料の活用 ・古文の知識（竹取物語ほか） 百人一首①（1～50）百人一首大会 ・漢文の知識 中国の名句・名言、故事成語
	2年	〈国語A〉 〈国語B〉 〈評論〉 思考力・判断力・表現力 ・言語活動の充実による思考力の育成 ・「書くこと・話すこと」を含めた表現力の育成 ・他者の考えを理解し、問題を解決する判断力の育成 知識技能の取得 ・現代日本語の知識・技能の充実。 ・古文・漢文領域の知識の習得。・行書の基本 学びに向かう力・人間性 ・現代の日本文化、古典文化を理解する。・読書活動	発展的内容 ・識字能力の充実（漢検3～準2級レベル） ・口語文法の基礎（助詞・助動詞） ・文語文法の基礎（単語と品詞、活用のある自立語） ・古文の知識（枕草子、平家物語、徒然草ほか） 百人一首②（51～100）百人一首大会 ・漢詩文の世界 漢詩 ・ポスターセッション
	3年	〈国語A〉 〈国語B〉 思考力・判断力・表現力 ・言語活動の充実による思考力の育成 ・「書くこと・話すこと」すべてを含めた表現力の育成 ・他者と話し合い、問題を解決する判断力の育成 知識技能の取得 ・現代日本語の知識・技能の充実。 ・古文・漢文領域の知識の習得。・生活を豊かにする文字 学びに向かう力・人間性 ・今昔の日本人の価値観・美意識を理解する。・読書活動	発展的内容 ・識字能力の充実（漢検準2～2級レベル） ・文語文法の基礎（助動詞、助詞、副詞） ・漢文読解の基礎（訓点、再読文字） ・古文の知識（和歌、奥の細道ほか） 百人一首③（1～100）百人一首大会 ・漢文の世界 論語、漢楚の興亡 ・プレゼンテーション ・語彙力の充実（前期）
高校段階	4年	〈現代の国語〉 〈言語文化〉 現代文領域 ・読解の充実、応用 国語としての教養の充実 古文領域 ・古文読解の充実 文語文法の完成（2年3年の復習、敬語法） 漢文領域 ・漢文訓読の充実	・識字能力の充実・定着（漢検2級レベル） ・詩歌の歴史（万葉～近代短歌・近代俳句・近代詩まで） （日本文化概論の前段階として） ・文語文法の充実 ・語彙力の充実（後期） ・句法の学習 ・資料の活用 百人一首、基本漢文 日本文学史、古文単語集、現代文入試問題集基礎編
	5年	〈論理国語〉 〈文学国語〉 〈古典探究〉 現代文領域 ・読解の充実、応用 ・言葉の力の充実 古文領域 ・古文読解の充実 漢文領域 ・漢文訓読の完成	・近現代文学史 ・語彙力の充実、問題演習 ・古典文学史 ・訓点、再読文字、句法等の演習 ・資料の活用 入試頻出現代語、古文抄本、古文入試問題集基礎編
	6年	〈文学国語〉 〈古典探究〉 現代文領域 ・読解の応用 ・問題解決能力の向上 古文領域 ・古文読解の充実、応用 漢文領域 ・漢文訓読の充実、応用	〈自由選択科目〉 ・共通テスト入試問題演習 ・古漢入試問題演習 ・現代文入試問題演習

* 6年生の自由選択科目は受講希望者数によって変更があり得ます。

教科名 国語科
 科目名 **国語**
 対象 1学年全員

I 学習到達目標

- 1 日本語能力に基づく思考力・判断力・表現力の習得。
- 2 日本語に関する知識・技能の習得。日本語・日本文化に興味・関心を持つ。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 一斉授業 2 グループワーク 3 ペアワーク

III 教科書・補助教材

教科書 光村図書「国語 1年」 教育出版「中学書写」
 副教材 浜島書店「国語便覧 東京都版」 とうほう「解いて覚える中学生の文法」 文英堂「原色小倉百人一首」
 京都書房「小倉百人一首暗唱シート」 とうほう「級別漢字クラブ」

IV 学習計画

学 期	月	学 習 内 容		授業時数	備考	
		考 査	「教科書」の学習内容			副教材・その他の学習内容
一 学 期	春休み 宿 題	宿 題	「小学校国語のまとめ」 ※別途指示あり		※別途指示あり	
	4	1 学期 中 間 考 査	気持ちが伝わるように、声に出して読む。 教P14「野原はうたう」 場面や登場人物の描写に着目し内容を読み取る。 教P22「シンシュン」 集めた情報を整理する。 伝えたいことを明確にして書く。 教P34「情報を整理して書こう」 書写教P14「楷書で書こう」	文語文にふれる 校歌 古文の言葉の響きや調子に読み慣れる 教P154「いろは歌」 古典の作品と自分とのつながりを考える 教P156「古典の世界」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	2 8	
	6	1 学期 期 末 考 査	文章と図を照らし合わせ語句の意味を捉える。 教P42「ダイコンは大きな根？」 筆者の考えをもとに自分の生活を振り返ることで、 ものの見方や考え方を広げる。 教P46「ちょっと立ち止まって」 話し方を意識して話す。 伝えたいことを明確にして話の構成を考える。 教P54「話の構成を工夫しよう」	仮名遣いに注意しながら音読し、 古典に読み慣れる 人物の行動や思い、人柄を読みとる。 教P159「蓬莱の玉の枝」 口語のきまり（品詞）を知る 副P28「単語の種類」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	3 4	
	7	1 学期 期 末 考 査	文章と図を照らし合わせ語句の意味を捉える。 教P42「ダイコンは大きな根？」 筆者の考えをもとに自分の生活を振り返ることで、 ものの見方や考え方を広げる。 教P46「ちょっと立ち止まって」 話し方を意識して話す。 伝えたいことを明確にして話の構成を考える。 教P54「話の構成を工夫しよう」	仮名遣いに注意しながら音読し、 古典に読み慣れる 人物の行動や思い、人柄を読みとる。 教P159「蓬莱の玉の枝」 口語のきまり（品詞）を知る 副P28「単語の種類」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	3 4	
	夏休み 宿 題	宿 題 テスト	1学期の復習 ※別途指示あり	副「級別漢字クラブ」 口語文法の復習	1	
二 学 期	9	2 学期 中 間 考 査	場面や登場人物の描写に着目し読み深める。 教P96「大人になれなかった弟たちに……」 教P106「星の花が降るころに」 筆者の考えと根拠の関係を理解する。 教P126「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」 資料を引用して根拠を明確にして工夫して書く。 教P138「根拠を示して説明しよう」 書写教P40「行書で書いてみよう」	漢文特有の言い回しに読み慣れる 訓読の決まりを知る 教P170「今に生きる言葉」 口語のきまり（名詞など）を知る 副P36「活用しない自立語」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	1 7	
	10	2 学期 期 末 考 査	場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化を捉え、 作品を読み深める。 教P146「話題や展開を捉えて話し合おう」 意見と根拠を明確にして話し合う。 書写教P129「書き初めを書く」	口語のきまり（動詞）を知る 副P52-63「活用する自立語」 日本の伝統的な話芸に触れる 教P296「言葉としぐさの伝統芸能」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	4 9	
	11	2 学期 期 末 考 査	場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化を捉え、 作品を読み深める。 教P146「話題や展開を捉えて話し合おう」 意見と根拠を明確にして話し合う。 書写教P129「書き初めを書く」	口語のきまり（動詞）を知る 副P52-63「活用する自立語」 日本の伝統的な話芸に触れる 教P296「言葉としぐさの伝統芸能」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	4 9	
	冬休み 宿 題	宿 題 テスト	教P176「『不便』の価値を見つめ直す」 書写「書き初め」	口語文法の復習 副「級別漢字クラブ」 副「原色小倉百人一首」	1	
三 学 期	1	3 学期 学 年 末 考 査	教P198「少年の日の思い出」 登場人物の描写や語り手に着目し、作品を読み深める。 教P216「随筆二編」 教P186「助言を自分の文章に生かそう」 教P220「構成や描写を工夫して書こう」 構成や描写を工夫し、体験を基に随筆を書く。	口語のきまり（形容詞・形容動詞）を知る 副P64-69「活用する自立語」 仮名遣いに注意して音読し古典に慣れる 「百人一首を味わう」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	2 6	
	2	3 学期 学 年 末 考 査	教P198「少年の日の思い出」 登場人物の描写や語り手に着目し、作品を読み深める。 教P216「随筆二編」 教P186「助言を自分の文章に生かそう」 教P220「構成や描写を工夫して書こう」 構成や描写を工夫し、体験を基に随筆を書く。	口語のきまり（形容詞・形容動詞）を知る 副P64-69「活用する自立語」 仮名遣いに注意して音読し古典に慣れる 「百人一首を味わう」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	2 6	
	3	3 学期 学 年 末 考 査	教P198「少年の日の思い出」 登場人物の描写や語り手に着目し、作品を読み深める。 教P216「随筆二編」 教P186「助言を自分の文章に生かそう」 教P220「構成や描写を工夫して書こう」 構成や描写を工夫し、体験を基に随筆を書く。	口語のきまり（形容詞・形容動詞）を知る 副P64-69「活用する自立語」 仮名遣いに注意して音読し古典に慣れる 「百人一首を味わう」 副「原色小倉百人一首」 副「級別漢字クラブ」	2 6	
					計 1 5 6	
評 価	1・2学期は2回、3学期は1回の100点満点の定期テスト、および夏季・冬季の休みのあとに宿題テストを行い、 普段の提出物や発表の様子などとともに総合評価を行う。					

教科名 国語科
 科目名 **国語**
 対象 2学年全員

I 学習到達目標

- 1 日本語能力に基づく思考力・判断力・表現力の習得。
- 2 日本語に関する知識・技能の習得。日本語・日本文化に興味・関心を持つ。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 一斉授業 2 グループワーク 3 ペアワーク

III 教科書・補助教材

教科書 光村図書「国語 2年」 東京書籍「新編 新しい書写 1・2・3年」
 副教材 浜島書店「国語便覧 東京都版」 とうほう「中学生の文法」 京都書房編集部編「小倉百人一首暗唱シート」 とうほう「級別漢字クラブ」
 文英堂「原色小倉百人一首」 第一学習社「チャレンジ常用漢字」 受験研究社「中学 国語力を高める語彙1560」
 筑摩書房「読む力をつけるノンフィクション選」 中高生のための文章読本」 教育開発出版「新中学問題集標準編 2年」

IV 学習計画

学 期	月	学 習 内 容		授業時数	備 考
		考 査	「教科書」の学習内容		
一 学 期	春休み 宿題	宿題	「1年生で学習したことのまとめ」	副「級別漢字クラブ」 副「原色小倉百人一首」	1
	4 5	1学期 中間 考査	登場人物の関係をとらえる 教P14「アイスプラネット」(小説) 意見と根拠の結び付きを確かめる 教P26「問いを立てながら聞く」 興味・関心を引く提案をする 教P54「魅力的な提案をしよう」 行書について学ぶ 書写教P48「行書」	古典の情景描写の巧みさを読み味わう 作者の物の見方感じ方について自分の考えを持つ 伝えたい事実を明確にしながら表現する 仮名遣いに注意しながら音読し、古典に 読み慣れる 教P28「枕草子」(古文) 副「チャレンジ常用漢字」 副「原色小倉百人一首」 副「中高生のための文章読本」	3 4
	6 7	1学期 期 末 考 査	多様な方法を用いて、さまざまな情報を収集する 教P34「多様な方法で情報を集めよう」 文章の構成や展開について理解を深める 教P42「クマゼミ増加の原因を探る」(報告) 登場人物の言動や情景を表す語句に着目する 教P92「盆土産」(小説) 行書と仮名について学ぶ 書写教P56「行書と仮名」	古典独特の調子やリズムに慣れ、作品を読み味わう 登場人物の心情を想像し、描かれたものの見方や 考え方にふれる 教P150「平家物語」(古文) 副「チャレンジ常用漢字」 副「原色小倉百人一首」 副「中高生のための文章読本」	4 0
	夏休み 宿題	宿題 テスト	1学期の復習 ※別途指示あり	副「チャレンジ常用漢字」 副「新中学問題集標準編 2年」	1
二 学 期	9 10	2学期 中間 考査	相手や目的を考えて手紙を書く 教P112「気持ちを込めて書こう」 論の展開に着目して筆者の主張を捉える 作者のものの見方や考え方にふれる 意見と根拠が明確な意見文を書く 教P124「モアイは語る」(論説) 楷書と行書について 書写教P68「楷書と行書」	古典独特の調子やリズムに慣れ、作品を読み味わう 登場する人物の特徴を捉え、自分の考えを明確に して文章を書く 教P142「徒然草」(古文) 副「原色小倉百人一首」 副「チャレンジ常用漢字」 副「中高生のための文章読本」	3 4
	10 11 12	2学期 期 末 考 査	筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める 教P74「言葉の力」(随筆) 構成や場面の展開の工夫に着目する 興味関心をひく紹介をする 教P84「星の王子さま」(物語) 書写教P72「生活を豊かにする文字」	和歌に親しみ、古典独特の調子やリズムに慣れる 作者の心情を理解し、昔の人の感じ方や考え方に ふれる 副「原色小倉百人一首」 副「チャレンジ常用漢字」 副「中高生のための文章読本」	4 5
		冬休み 宿題	宿題 テスト	2学期の復習 ※別途指示あり	副「新中学問題集標準編 2年」 副「原色小倉百人一首」
三 学 期	1 2 3	3学期 学 年 末 考 査	人物像の変化を捉える 教P196「走れメロス」 自分の知識や体験と比べて考える 教P170「君は『最後の晩餐』を知っているか」(評論)	漢詩の内容や表現について、根拠を明確にして自 分の感想をまとめる 漢詩特有の言葉やリズムに留意しながら朗読する 漢詩に描かれている情景や心情について想像して いる。 教P162「漢詩の風景」(漢文) 副「チャレンジ常用漢字」 副「中高生のための文章読本」	3 9
					計 1 9 5
評 価	1・2学期は2回、3学期は1回の100点満点の定期テスト、および夏季・冬季の休みのあとに宿題テストを行い、 普段の提出物や発表の様子などとともに総合評価を行う。				

教科名 国語科
 科目名 **国語**
 対象 3学年全員

I 学習到達目標

- 1 日本語能力に基づく思考力・判断力・表現力の習得。
- 2 日本語に関する知識・技能の習得。日本語・日本文化に興味・関心を持つ。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 講義
- 2 ペアワーク
- 3 グループワーク

III 教科書・補助教材

教科書 光村図書「国語 2年」 東京書籍「新編 新しい書写 1・2・3年」
 副教材 浜島書店「国語便覧 東京都版」 とうほう「中学生の文法」 京都書房編集部編「小倉百人一首暗唱シート」 とうほう「級別漢字クラブ」
 文英堂「原色小倉百人一首」 第一学習社「チャレンジ常用漢字」 明治書院「現代を読む はじめての評論文20選」
 受験研究社「中学 国語力を高める語彙1560」 尚文出版「必携 これからの古典文法 改訂版」 新中学問題集国語3年

IV 学習計画

学 期	月	学 習 内 容		授業時数	備考	
		考 査	「教科書」の学習内容			副教材・その他の学習内容
一 学 期	春休み	宿 題	「2年生で学習したことのまとめ」	1		
	宿 題	テスト				
	4	1 学期 中 間 考 査	自分の考えと比較する 教P26「評価しながら聞く」	古文の言葉の響きを味わう 教P146「古今和歌集／仮名序」	1 0	
	5		生き方について考えを深める 教P14「握手」 論理の展開を捉える 教P42「作られた『物語』を超えて」 副（単語・評論） 書写「行書の書き方」	和歌に表れた心情や情景を読み取る 教P148「君待つと」 副（便覧）P108「万葉集・古今集・新古今集」 副（文法）口語文法の復習	1 7	
	6		1 学期 期 末 考 査	俳句の世界に親しむ 教P70「俳句の可能性」P74「俳句を味わう」 説得力のある批評文を書く 教P130「多角的に分析して書こう」 スピーチの構成を工夫する 教P52「説得力のある構成を考えよう」 副（単語・評論） 書写「行書と仮名の調和」	作者のものの見方や考え方を読み取る 教P154「夏草」おくのほそ道から 副（便覧）P92「おくのほそ道」 文語の決まりを知る 副（文法）文語文法「品詞」 副（はじめての評論文）	1 9
	7				1 4	
夏休み	宿 題	教P87「羊と鋼の森」	副（便覧）P92「おくのほそ道」	1		
宿 題	テスト					
二 学 期	9	2 学期 中 間 考 査	比喻や象徴的な表現に着目する 教P94「挨拶」	古典と自分たちの生活と関連づけて考える 教P28「学びて時に之を習ふ」論語から	1 0	
	10		場面や登場人物の設定を考える 教P98「故郷」 メディアを比較する 教P64「報道文を比較して読もう」 副（単語・評論）	副（便覧）P210「漢文の知識」 P212「孔子と論語」 副（文法）文語文法「動詞」	1 3	
	10		2 学期 期 末 考 査	批判的に読む 教P124「人工知能との未来」 自分の考えを深める 教P126「人間と人工知能と創造性」 副（単語・評論） 書写「楷書」「行書」	古典と自分たちの生活と関連づけて考える 副（便覧）P214「故事成語」P78「説話集」 副（文法）文語文法「形容詞・形容動詞」 副（はじめての評論文）	1 8 1 6 1 0
	11					
	12					
	冬休み	宿 題	教P196「温かいスープ」	副（百人一首）	1	
宿 題	テスト					
三 学 期	1	3 学期 学 年 末 考 査	筆者のものの見方や考え方を捉え、生き方を考える 教P166「誰かの代わりに」 教P200「わたしを束ねないで」 教P140「初恋」 副（単語・評論）	副（百人一首） 副（文法）文語文法「形容詞・形容動詞」 副（はじめての評論文）	1 0 1 0 6	
	2					
				計 1 5 6 (4単位)		
評 価	○1・2学期は2回、3学期は1回の100点満点の定期テスト ○春季・夏季・冬季休業後の宿題テスト ○小テスト ○ノート、ワークシート等の提出物 ○朗読・スピーチ・グループ討議 など これらによる総合評価をおこなう。					

教科名 国語科
 科目名 **現代の国語**
 対象 4 学年全員

I 学習到達目標

- 1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
- 2 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切にできるようにする。
- 3 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 4 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が言語文化の担い手としての自覚をもつ。
- 5 生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 評論文、実用的な文を読むほか、タブレットを活用した言語活動を行う。
- 2 日常の言語活動を重視し、課題を提出し評価する。
- 3 補助教材については、小テストの実施、定期考査の範囲に含めることによって学習する。

III 教科書・補助教材

教科書 「現代の国語」東京書籍
 補助教材「大学入試漢字TOP2000 四訂版」いいずな書店
 「ビジュアルカラー国語便覧改訂版」大修館書店

IV 学習計画

期	月	学 習 内 容		授業時数	備考
		考 査	「教科書」による学習内容		
一 学 期	春休み 宿 題		※別途指示あり	※別途指示あり	
	4	1 学期 中 間 考 査	評論「木を見る、森を見る」【4時間】 P8～12 評論「技術が道徳を代行するとき」【4時間】 P13～17 評論「水の東西」【6時間】 P18～23	P14～45	1 4
	6	1 学期 期 末 考 査	評論「『身銭』を切るコミュニケーション」【4時間】 P28～32 評論「言葉は世界を切り分ける」【4時間】 P33～39 評論「解釈」【6時間】 P40～45	P48～69	1 4
	7				
	夏休み 宿 題	宿 題 テ ス ト	※別途指示有り	P70～109	
二 学 期	9	2 学期 中 間 考 査	評論「広告の形而上学」【4時間】 P48～53 評論「時間と自由の関係について」【4時間】 P54～63 評論「映像文化の変貌」【6時間】 P64～73	P110～133	1 4
	10	2 学期 期 末 考 査	評論「自立と市場」【4時間】 P83～87 評論「共鳴し引き出される力」【6時間】 P88～91 評論「生物の多様性とは何か」【6時間】 P96～102	P134～159	1 6
	11				
	12				
	冬休み 宿 題	宿 題 テ ス ト	※別途指示有り	P160～193	
三 学 期	1	3 学期 学 年 末 考 査	評論「学ぶことと人間の知恵」【6時間】 P112～119 評論「暇と退屈の倫理学」【4時間】 P126～133 評論「〈私〉時代のデモクラシー」【4時間】 P134～142 評論「鳥の眼と虫の眼」【6時間】 P143～149	P196～229	2 0
	2				
	3				
				計 7 8	
評 価	各学期定期考査に平常点（宿題の提出及び宿題テスト・ノート提出・小テスト）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「知識・技能」，「思考・判断・表現」，「主体的に学習 に取り組む態度」の観点別の評価を含むものとする。 科目「現代の国語」、科目「言語文化」として各学期に評価を行い、学年末に科目「現代の国語」、科目「言語文化」と総合（合算）して、国語としての5段階の評定を行う。				

教科名 国語科
 科目名 言語文化
 対象 4学年全員

I 学習到達目標

- 1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
- 2 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。
- 3 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読者に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつ。
- 5 言葉を通して、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 小説、韻文、古文、漢文を読むほか、タブレットを活用した言語活動を行う。
- 2 日常の言語活動を重視し、ノートを提出する。
- 3 補助教材については、小テストの実施、定期考査の範囲に含めることによって学習する。

III 教科書・補助教材

教科書 「精選 言語文化」東京書籍
 補助教材 「これからの古典文法」「古典文法練習ノート」以上尚文出版「ビジュアルカラー国語便覧改訂版」大修館書店
 「わかる・読める・解ける古文単語330三訂版」いっずな出版 「新明説漢文」「基本練習ノート」尚文出版

IV 学習計画

期	月	学 習 内 容		授業時数	備考
		考 査	小説・韻文領域		
一 学 期	春休み 宿 題		※別途指示有り		
	4	1学期 中 間 考 査	随筆「言葉を届ける」 P10～14【4時間】 詩歌「こころの鉦」「秋の航」 P56～59【2時間】	古文「絵仏師良秀」P114～115【4時間】 古典文法～用言 プリント教材【2時間】 漢文訓読の基本 訓読・格言・再読文字 P230～239【2時間】	1 4
	6 7	1学期 期 末 考 査	小説「羅生門」 P22～39【4時間】 詩歌「小景異情」 「一つのメルヘン」 「I was born.」 「あいだ」P60～69【2時間】	古文/徒然草「丹波に出雲といふ所あり」 方丈記「ゆく河の流れ」 P120～121・P128～129【4時間】 古典文法～係り結び プリント教材【2時間】 漢文/故事成語「推敲」P243【2時間】	1 4
	夏休み 宿 題	宿 題 テ ス ト	※別途指示あり		
二 学 期	9 10	2学期 中 間 考 査	随筆「耳覚めの季節」P15～20【4時間】	古文/伊勢物語「芥川」 P138～139【4時間】 古典文法～助動詞 プリント教材【2時間】 漢文/寓話「借虎威」「朝三暮四」 P246～247【4時間】	1 4
	10 11 12	2学期 期 末 考 査	小説「富嶽百景」P72～86【4時間】	古文/土佐日記「馬のはなむけ」 P154【4時間】 古典文法～助動詞 プリント教材【4時間】 漢文/史話「晏子の御」 P264～265【4時間】	1 6
		冬休み 宿 題	宿 題 テ ス ト	※別途指示有り	
三 学 期	1 2 3	3学期 学 年 末 考 査	小説「鏡」P87～97【4時間】 桜に関する作品を読み比べる。 P100～104【2時間】	古文/平家物語「木曾の最期」 P194～202【4時間】 昔の犬は何と鳴くP220～224【2時間】 漢文/漢詩P252～259【4時間】 漢文/文「雑説」P260～261【4時間】	2 0
評 価	各学期定期考査に平常点（宿題の提出及び宿題テスト・ノート提出・小テスト）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の観点別の評価を含むものとする。 科目「現代の国語」、科目「言語文化」として各学期に評価を行い、学年末に科目「現代の国語」、科目「言語文化」と総合（合算）して、国語としての5段階の評定を行う。				

教科名 国語科
 科目名 論理国語
 対象 5学年全員

I 学習到達目標

- 1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
- 2 実生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- 3 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 評論文、実用的な文を読むほか、タブレットを活用した言語活動を行う。
- 2 日常の言語活動を重視し、課題を提出し評価する。
- 3 補助教材については、小テストの実施、定期考査の範囲に含めることによって学習する。

III 教科書・補助教材

教科書 「精選論理国語」東京書籍 「文学国語」東京書籍
 補助教材・「大学入試漢字TOP2000 四訂版」いっずな書店
 ・「現代文キーワード読解改訂版」Z会出版
 ・「ビジュアルカラー国語便覧改訂版」大修館書店

IV 学習計画

期	月	学 習 内 容		授業 時数	備考
		考 査	「教科書」による学習内容		
一 学 期	春課題	宿テ	※別途指示あり	漢1年次の総復習	
	4	1学期 中間 考査	学習目標読書の意義について筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考 える。 教材評論「いつもそばには本があった」【6時間】論P8-13 コラム「論理の力を鍛えよう」【2時間】P21・22 「論理とは何か」「質問する力」【4時間】論P134・135,150-154	漢重要語B前半 キ第一章「基本」 前半	1 4
	6 7	1学期 期末 考査	学習目標評論を読み、根拠を確かめながら筆者の主張を捉える。 教材評論「科学的『発見』とは」【6時間】論P34-40 「要約する力」【2時間】論P146-149 学習目標小説に描かれた世界を味わい、そこに表された人間の在り方につ いて考えを深める。 教材小説「山月記」【8時間】文P20-33	漢重要語B後半 キ第一章「基本」 後半	1 4
	夏課題	宿テ	※別途指示あり	漢既習漢字の復習 キ第二章「科学」	
二 学 期	9	2学期 中間 考査	学習目標現代の人間関係の在り方を論じた複数の評論を読み、自分の考え を深める。 教材評論「分人とは何か」【6時間】論P42-51 評論「メディアの変容」【6時間】論P52-60 コラム「文章を読み比べるために」【2時間】P61・62 「論証する力」【2時間】論P142-145	漢重要語C前半 キ第三章「言語」	1 6
	10 11	2学期 期末 考査	学習目標学術的概念を扱った評論を読み、その内容を的確に捉える。 教材評論「『環境』とは何か」【6時間】論P73-82 「つなげる力」【2時間】論P136-141 学習目標小説における場面展開や、人物の性格・心理の描写を読み取る。 教材小説「こころ」【8時間】文P116-47	漢重要語C後半 キ第四章 「文化・宗教」	1 6
	12	冬課題	宿テ	※別途指示あり	漢既習漢字の復習 キ第五章 「哲学・心理」
三 学 期	1	3学期 学年末 考査	学習目標社会と人間の在り方を主題とする評論を読み、自己の価値観と照 らし合わせて考える。 教材評論「『である』ことと『する』こと」【8時間】論P84-97 学習目標絵画や地図を参考にして評論を読み、構成・展開・要旨を的確に 理解する。 教材評論「地図の想像力」【8時間】論P124-130 コラム「図像を読み解くために」【2時間】論P131・132 学習目標詩と短歌を読み詩歌の表現を理解して味わう。 教材詩「永訣の朝」「硝子の駒―短歌抄」【4時間】文P98-107	漢似形・同音・同訓 キ第六章 「近代」	1 8
	2 3				
					計78
評 価	各学期定期考査に平常点（宿題の提出及び宿題テスト・ノート提出・小テスト）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「知識・技能」, 「思考・判断・表現」, 「主体的に学習に取り組む態度」の観点別の評価を含むものとする。				

教科名 国語科
 科目名 文学国語（必修・文系）
 対象 5学年（文系）

I 学習到達目標

- 1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
- 2 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。
- 3 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 小説、韻文、古文、漢文を読むほか、タブレットを活用した言語活動を行う。
- 2 日常の言語活動を重視し、ノートを提出する。
- 3 補助教材については、小テストの実施、定期考査の範囲に含めることによって学習する。

III 教科書・補助教材

教科書 「文学国語」「精選古典探究（古文編）」「精選古典探究（漢文編）」東京書籍（参）「精選言語文化」東京書籍
 補助教材 「現代文キーワード読解改訂版」Z会出版「ビジュアルカラー国語便覧改訂版」大修館書店
 「これからの古典文法」「古典文法練習ノート」以上尚文出版「古典文法10題ドリル基礎編」駿台文庫
 「わかる・読める・解ける古文単語330三訂版」いっぴいな書店 「新明説漢文」「用字練習ノート」「新明説漢文ノート」尚文出版

IV 学習計画

期	月	学 習 内 容		授業 時数	備 考
		考 査	「教科書」による学習内容		
一 学 期	春課題	宿テ	※別途指示あり		
	4	1学期 中 間 考 査	学習目標 随筆に書かれている情景や出来事を的確に捉える。 教材 古文・随筆『枕草子』『中納言参り給ひて』『二月つごもりごろに』 ※敬語学習含む【8時間】古P34,36・37	単語 最重要敬語 10題ドリル 漢文ノート	1 2
	5	【文理 共通】	学習目標 漢文の読み方を確認する。 教材 漢文・小話「先従隗始」【4時間】漢P8・9		
	6	1学期 期 末 考 査	学習目標 古文に慣れ、本文を正確に読み取る。 教材 古文・説話『古今著聞集』『能は歌詠み』【4時間】古P10・11	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 6
	7	【文理 共通】	学習目標 和歌が持つ意味に着目し、歌物語の特色を理解する。 教材 古文・歌物語『伊勢物語』『狩りの使ひ』【4時間】古P19・21 学習目標 具体例に注意して評論を読み、文学の拠り所について理解する。 教材 評論「文学のふるさと」【8時間】文P150-160,言文P138・139		
	夏課題	宿テ	※別途指示あり	文法練習ノート 用字練習ノート	
二 学 期	9	2学期 中 間 考 査	学習目標 詩の特質について考えを深める。 教材 評論「詩と感情生活」／近代の詩三篇【8時間】文P50-55,94-102	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 6
	10	【文理 共通】	学習目標 さまざまな漢詩を読み味わう。 教材 漢文・近体詩一八首／日本の漢詩一二首【8時間】漢P20-30		
	11	2学期 期 末 考 査	学習目標 歴史上の人物の行動や心情について考える。 教材 漢文・史話「鴻門之会」【8時間】漢P32-37	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 6
	12	【文理 共通】	学習目標 歴史物語の内容を的確に読み取る。 教材 古文・歴史物語『大鏡』『花山天皇の出家』【8時間】古P106-109		
冬課題	宿テ	※別途指示あり	文法練習ノート 用字練習ノート		
三 学 期	1	3学期 学 年 末 考 査	学習目標 登場人物の行動や心情を捉える。 教材 古文・作り物語『源氏物語』『光源氏の誕生』『若紫』 【10時間】古P86-94	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 8
	2	【文理 共通】	学習目標 人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 教材 漢文・思想「道家の思想」【8時間】漢P77-83		
	3				
				計78	
評 価	各学期定期考査に平常点（宿題の提出及び宿題テスト・ノート提出・小テスト）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の観点別の評価を含むものとする。				

教科名 国語科
 科目名 文学国語（必修・理系）
 対象 5学年（理系）

I 学習到達目標

- 1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
- 2 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。
- 3 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 小説、韻文、古文、漢文を読むほか、タブレットを活用した言語活動を行う。
- 2 日常の言語活動を重視し、ノートを提出する。
- 3 補助教材については、小テストの実施、定期考査の範囲に含めることによって学習する。

III 教科書・補助教材

教科書 「文学国語」東京書籍 他、適宜プリント教材を用いる。
 補助教材 「現代文キーワード読解改訂版」Z会出版「ビジュアルカラー国語便覧改訂版」大修館書店
 「これからの古典文法」「古典文法練習ノート」以上尚文出版「古典文法10題ドリル基礎編」駿台文庫
 「わかる・読める・解ける古文単語330三訂版」いっずな書店 「新明説漢文」「用字練習ノート」「新明説漢文ノート」尚文出版

IV 学習計画

期	月	学 習 内 容		授業 時数	備 考
		考 査	「教科書」による学習内容		
一 学 期	春課題	宿テ	※別途指示あり		
	4	1学期 中 間 考 査	学習目標 随筆に書かれている情景や出来事を的確に捉える。 教材 古文・随筆『枕草子』『中納言参り給ひて』『二月つごもりごろに』 ※敬語学習含む【8時間】 <u>プリント</u> 学習目標 漢文の読み方を確認する。 教材 漢文・小話「先従隗始」【4時間】 <u>プリント</u>	単語 最重要敬語 10題ドリル 漢文ノート	1 2
	6	1学期 期 末 考 査	学習目標 古文に慣れ、本文を正確に読み取る。 教材 古文・説話『古今著聞集』『能は歌詠み』【4時間】 <u>プリント</u>	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 6
	7		学習目標 和歌が持つ意味に着目し、歌物語の特色を理解する。 教材 古文・歌物語『伊勢物語』『狩りの使ひ』【4時間】 <u>プリント</u> 学習目標 話の展開に即して、内容を正確に読み取る。 教材 漢文・小説「桃花源記」【8時間】 <u>プリント</u>		
	夏課題	宿テ	※別途指示あり	文法練習ノート 用字練習ノート	
	9	2学期 中 間 考 査	学習目標 軍記物語の内容や表現の特色への理解を深める。 教材 古文・軍記物語『平家物語』『忠度の都落ち』【8時間】 <u>プリント</u> 学習目標 さまざまな漢詩を読み味わう。 教材 漢文・近体詩一八首／日本の漢詩一二首【8時間】 <u>プリント</u>	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 6
10	2学期 期 末 考 査	学習目標 歴史上の人物の行動や心情について考える。 教材 漢文・史話「鴻門之会」【8時間】 <u>プリント</u> 学習目標 歴史物語の内容を的確に読み取る。 教材 古文・歴史物語『大鏡』『花山天皇の出家』【8時間】 <u>プリント</u>	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 6	
12	冬課題	宿テ	※別途指示あり	文法練習ノート 用字練習ノート	
三 学 期	1	3学期 学 年 末 考 査	学習目標 登場人物の行動や心情を捉える。 教材 古文・作り物語『源氏物語』『光源氏の誕生』『若紫』 【10時間】 <u>プリント</u> 学習目標 人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 教材 漢文・思想「道家の思想」【8時間】 <u>プリント</u>	単語 入試重要語 10題ドリル 漢文ノート	1 8
	2				
	3				
				計78	
評 価	各学期定期考査に平常点（宿題の提出及び宿題テスト・ノート提出・小テスト）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の観点別の評価を含むものとする。				

教科名 国語科
 科目名 古典探究（選択・文系）
 対象 5学年（文系）

I 学習到達目標

- 1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
- 2 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。
- 3 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方の関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 小説、韻文、古文、漢文を読むほか、タブレットを活用した言語活動を行う。
- 2 日常の言語活動を重視し、ノートを提出する。
- 3 補助教材については、小テストの実施、定期考査の範囲に含めることによって学習する。

III 教科書・補助教材

教科書 「文学国語」「精選古典探究（古文編）」「精選古典探究（漢文編）」東京書籍（参）「精選言語文化」東京書籍
 補助教材 「現代文キーワード読解改訂版」Z会出版「ビジュアルカラー国語便覧改訂版」大修館書店
 「これからの古典文法」「古典文法練習ノート」以上尚文出版「古典文法10題ドリル基礎編」駿台文庫
 「わかる・読める・解ける古文単語330三訂版」いっずな書店 「新明説漢文」「用字練習ノート」「新明説漢文ノート」尚文出版

IV 学習計画

期	月	学 習 内 容		授業 時数	備 考
		考 査	「教科書」による学習内容		
一 学 期	春課題	宿テ	※別途指示あり		
	4	1学期 中 間 考 査	学習目標 複数の作品を読み比べ、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 教材 古文・歌物語『大和物語』『姥捨』【8時間】古P24-28	文学史 上代の文学 国語便覧p126-7 古文単語p305	1 2
	5		学習目標 話の展開に沿って、登場人物の言動や心情を考える。 教材 漢文・史話「晏子之御」【4時間】言語文化P264・265		
	6	1学期 期 末 考 査	学習目標 日記を読み、作者の境遇や出来事を的確に捉える。 教材 古文・日記『更級日記』『門出』【4時間】古P78・79	文学史 中古の文学 国語便覧p128-9 古文単語p306-7	1 6
	7		学習目標 日記を読み、作者のものの見方、感じ方、考え方を理解する。 教材 古文・日記『蜻蛉日記』『なげきつつひとり寝る夜』【4時間】古P80・81		
		夏課題	宿テ	※別途指示あり	古文常識 古典の舞台・暮らし 国語便覧p44-79 古文単語p320-36
二 学 期	9	2学期 中 間 考 査	学習目標 複数の文章を読み比べ、軍記物語を多面的・多角的な視点から評価する。 教材 古文・軍記物語『平家物語』『忠度の都落ち』【8時間】古P42-47	文学史 中世の文学 国語便覧p132-6 古文単語p308-9	1 6
	10		学習目標 人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 教材 漢文・思想「儒家の思想」【8時間】漢P47-60		
	10	2学期 期 末 考 査	学習目標 他の作品との関係を踏まえながら多面的・多角的に随筆を読む。 教材 古文・随筆『徒然草』『あだし野の露消ゆる時なく』『花は盛りに』 古文・随筆『玉勝間』『兼好法師の詞のあげつらひ』【8時間】古P64-71	文学史 近世の文学 国語便覧p137-43 古文単語p310-11	1 6
	11		学習目標 歴史上の人物の行動や心情について考える。 教材 漢文・史話「四面楚歌」「項王自刎」【8時間】漢P38-42		
	冬課題	宿テ	※別途指示あり	古文常識 古典の時間・季節 国語便覧p80-91 古文単語p314-19	
三 学 期	1	3学期 学 年 末 考 査	学習目標 詩歌に関するさまざまな作品を読み、考えを深める。 教材 古文・詩歌「八代集の世界」「歌合」「歌論」「歌謡」【10時間】古P113-130	古文常識 和歌の修辞 国語便覧p148-9 古文単語p298-304	1 8
	2		学習目標 人間を巡るさまざまな思想を読み取る。 教材 漢文・文「漁父辞」「春夜宴桃李園序」【8時間】漢P86-89, 92-94		
	3				
				計78	
評 価	各学期定期考査に平常点（宿題の提出及び宿題テスト・ノート提出・小テスト）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の観点別の評価を含むものとする。				

教科名 国語科
 科目名 現代文B
 対象 6学年全員

I 学習到達目標

- 1 4・5年の学習を踏まえ、ものの見方・考え方を深め、また、表現力も高めること。
- 2 論理的な文章の構成、論の展開を正確に把握できるようになること。
- 3 抽象的な用語・比喩表現・対比と類似・例示とまとめ等を文脈に即して読み取れるようになること。
- 4 演習を通じて、センター試験を初めとする大学入試問題に対応できる読解力を身につけること。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 必修2単位。
- 2 教科書を中心に適宜補助教材を使用する。
- 3 予習を必ずして授業に臨むこと。

III 教科書・補助教材

【教科書】筑摩書房「現代文B改訂版」
 【補助教材】尚文出版「総合版 共通テスト+センター試験国語過去問題」 「現代文キーワード読解」 「国語便覧」
 「大学入試漢字TOP2000」

IV 学習計画

期	月	考 査	【教科書】	学 習 内 容	【補助教材】	授業時数	備考
一 学 期	春休み 宿 題			授業に向けて補助教材の予習	「総合版共通テスト+センター試験国語過去問題」 「現代文キーワード読解」		
	4	中 間 考 査	菅啓次郎「ピジンという生き方」 p.242～248 【5時間】	平成30年度国語本試験 平成30年度国語追試験	キ 第1部「キーワード編」第1・2章 第2部「頻出テーマ編」テーマ1・2	15	
	5		尼ヶ崎彬「模倣となぞり」 p.259～267 【5時間】 大学入試問題演習【5時間】				
	5	期 末 考 査	真木悠介「骨とまぼろし」 p.344～351 【5時間】	平成31年度国語本試験 平成31年度国語追試験	キ 第1部「キーワード編」第3・4章 第2部「頻出テーマ編」テーマ3・4	15	
	6		木田元「技術の正体」 p.353～360 【5時間】				
7	大学入試問題演習【5時間】						
	夏休み 宿 題			(夏 期 講 習)	令和2年度国語本試験 令和2年度国語追試験		
二 学 期	9	中 間 考 査	森鷗外「舞姫」 p.370～402 【10時間】	平成29年度プレテスト 平成30年度プレテスト	キ 第1部「キーワード編」第5・6章 第3部「小説重要語編」	15	
	10		大学入試問題演習【5時間】				
	10	期 末 考 査	杉田敦「権力とは何か」 p.404～412 【5時間】	令和3年度国語第一日程 令和3年度国語第二日程	キ 第1部「キーワード編」第7章 第2部「頻出テーマ編」テーマ5・6	15	
	11		糸山秋子「ベルエポック」 p.430～439 【4時間】				
12	吉野弘「祝婚歌」 p.330～332【1時間】 大学入試問題演習【5時間】						
	冬休み 宿 題						
三 学 期	1 2 3			大学入試問題演習【18時間】		18	
						計78	
評 価	各学期定期考査に平常点（ノート提出・小テスト等）を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「関心・意欲・態度」「思考」「知識・理解」「表現」の観点別の評価を含むものとする。 各学期10段階評価を行い、学年末に5段階の評定を行う。						

教科名 国語科
 科目名 **古典B (文系)**
 対象 6学年 (必修)

I 学習到達目標

- 1 古典の学習を通して、日本文化の特質について考えを深めること。
- 2 4・5年の学習を踏まえ、古語・句法等基礎的知識を充実させて古文漢文の読解に習熟し、諸作品に描かれている内容を的確に捉える能力を身につけること。
- 3 演習を通じて、センター試験を初めとする入試問題に対応できる力を身につけること。

II 授業の進め方 (授業形態等)

- 1 文系必修3単位の内に古文・漢文を含む。
- 2 予習中心の授業を行う。(日常的に小テストやノート提出等を実施する。)
- 3 補助教材については、定期的なテストの実施、及び宿題の範囲(備考欄も参照)とすることによって学習する。

III 教科書・補助教材

【教科書】筑摩書房「古典B 古文編・漢文編」
 【補助教材】尚文出版「総合版センター試験国語過去問題」、「これからの古典文法」「古文単語330」「新明説漢文」「国語便覧」

IV 学習計画

期	月	考 査	【教科書】	学 習 内 容	【補助教材】	授業時数	備考
					「総合版共通テスト+センター試験国語過去問題」		
一 学 期	春休み 宿 題			授業に向けて補助教材の予習			
	4	中 間 考 査		古今著聞集「刑部卿敦兼の北の方」 p.134～135【7時間】 不死之薬 p80～81【7時間】 大学入試問題演習【10時間】	平成30年度国語本試験 3 4 平成30年度国語追試験 3 4 入試問題練習課題	22	
	5						
	5 6 7	期 末 考 査		捕蛇者説 p92～95【7時間】 建礼門院右京大夫集「なべて世の」 p.189～190【7時間】 大学入試問題演習【10時間】 (夏 期 講 習)	平成31年度国語本試験 3 4 平成31年度国語追試験 3 4 入試問題練習課題 令和2年度国語本試験 3 4 令和2年度国語追試験 3 4	23	
二 学 期	9	中 間 考 査		源氏物語「暁の雪」 p.164～169【7時間】 史記(二)国士無双 p123～128 【7時間】 入試問題演習【10時間】	平成29年度国語プレテスト 3 4 平成30年度国語プレテスト 3 4 入試問題練習課題	22	
	10						
	10 11 12	期 末 考 査		大鏡「肝試し」p.213～216【5時間】 無名草子「紫式部」p.202～203【2時間】 人面桃花 p136～139【7時間】 大学入試問題演習【10時間】	令和3年度国語第一日程 3 4 令和3年度国語第二に程 3 4 入試問題練習課題	23	
	冬休み 宿 題						
三 学 期	1					27	
	2			大学入試問題演習 【21時間】	入試問題練習課題		
	3						
						計117	
評 価	各学期定期考査に平常点(ノート提出、小テスト等)を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「関心・意欲・態度」「思考」「知識・理解」「表現」の観点別評価を含むものとする。 各学期10段階評価を行い、学年末には5段階の評定を行う。						

教科名 国語科
 科目名 古典B (理系)
 対象 6学年 (必修)

I 学習到達目標

- 1 古典の学習を通して、日本文化の特質について考えを深めること。
- 2 4・5年の学習を踏まえ、古語・句法等基礎的知識を充実させて古文漢文の読解に習熟し、諸作品に描かれている内容を的確に捉える能力を身につけること。
- 3 演習を通じて、センター試験を初めとする入試問題に対応できる力を身につけること。

II 授業の進め方 (授業形態等)

- 1 理系必修2単位の内古文・漢文を含む。
- 2 予習中心の授業を行う。(日常的に小テストやノート提出等を実施する。)
- 3 補助教材については、定期的なテストの実施、及び宿題の範囲 (備考欄も参照) とすることによって学習する。

III 教科書・補助教材

【教科書】筑摩書房「古典B 古文編・漢文編」
 【補助教材】尚文出版「総合版共通テスト+センター試験国語過去問題」、「これからの古典文法」「古文単語330」「新明説漢文」「国語便覧」

IV 学習計画

期	月	【教科書】 考 査	学 習 内 容	【補助教材】	授業時数	備考
				「総合版センター試験国語過去問題」		
一 学 期	春休み 宿 題		授業に向けて補助教材の予習			
	4	中 間 考 査	古今著聞集「刑部卿敦兼の北の方」 p.134～135【5時間】 李広成蹊 p82～84【5時間】 大学入試問題演習【5時間】	平成26年度国語本試験 34 平成26年度国語追試験 34	15	
	5	期 末 考 査	今昔物語集「馬盗人」 p136～141【5時間】 捕蛇者説 p92～95【5時間】 大学入試問題演習【5時間】	平成27年度国語本試験 34 平成27年度国語追試験 34	15	
	6					
	7					
	夏休み 宿 題		(夏 期 講 習)	平成28年度国語本試験 34 平成28年度国語追試験 34		
二 学 期	9	中 間 考 査	源氏物語「車争い」 p152～155【5時間】 〃 圀上之老父 p119～122【5時間】 大学入試問題演習【5時間】	平成29年度国語本試験 34 平成29年度国語追試験 34	15	
	10	期 末 考 査	大鏡「菅公配流」 p208～212【5時間】 老子「無之用」 p152【3時間】 壮子「胡蝶之夢」 p156～157【2時間】 大学入試問題演習【5時間】	平成30年度国語本試験 34 平成30年度国語追試験 34	15	
	11					
	12					
	冬休み 宿 題					
三 学 期	1				18	
	2		大学入試問題演習【18時間】			
	3					
					計78	
評 価	各学期定期考査に平常点 (ノート提出、小テスト等) を加味したものを評価の対象とする。 なお、平常点の中に「関心・意欲・態度」「思考」「知識・理解」「表現」の観点別評価を含むものとする。 各学期10段階評価を行い、学年末には5段階の評定を行う。					

教科名 国語科
 科目名 **国語総合（自由選択）**
 対象 6学年 選択者

I 学習到達目標

- 1 大学入試に必要な、語彙力、読解力、表現力を習得する。
- 2 演習を通じて、国公立大学の個別試験、私立大学入試問題に対応できる総合力を身につける。
- 3 さまざまな文章に触れ、知識と理解を得る。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 自由選択2単位。志望別にI A B、II、IIIのクラスを設定する。
- 2 演習を中心に適宜補助教材・プリントを使用する。
- 3 予習を必ずして授業に臨むこと。

III 教科書・補助教材

クラスごとに別途指示する。

IV 学習計画

期	月	考 査	学 習 内 容				授業時数	備考
			I A	I B	II A	II B		
一 学 期	春休み 宿 題							
	4	中 間 考 査	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	15	
	5							
	5	期 末 考 査	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	15	
	6							
7								
	夏休み 宿 題							
二 学 期	9	中 間 考 査	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	15	
	10							
	10	期 末 考 査	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	大学入試問題演習 【15時間】	15	
	11							
12								
	冬休み 宿 題							
三 学 期	1		大学入試問題演習 【18時間】	大学入試問題演習 【18時間】	大学入試問題演習 【18時間】	大学入試問題演習 【18時間】	18	
	2							
	3							
							計78	
評 価	各学期定期考査に平常点（授業態度・小テスト・課題提出状況）を加味したものを評価の対象とする。 なお平常点の中に「関心・意欲・態度」「思考」「知識・理解」「表現」の観点別の評価を含むものとする。 各学期10段階評価と5段階の評定を行う。							